

秋田県由利本荘市沖洋上風力発電の事業化に向けた本格検討の実施について

RWE Renewables Japan 合同会社^{※1} および九電みらいエナジー株式会社^{※2} は、日本での着床式洋上風力発電事業に関する協力協定を締結（2019.4.23）し、共同で事業実施の検討を進めております。

この度、同協力協定の下、秋田県由利本荘市沖での洋上風力発電事業の実施に向け、両社で「共同入札参加協定書」を締結し、本格検討を実施することといたしましたので、お知らせいたします。

今後、国が再エネ海域利用法^{※3} に基づき実施する公募に向け、環境影響評価も含め、準備を進めて参ります。

両社は、それぞれのノウハウや強みを活用しながら国内外の洋上風力発電の導入拡大を進めるとともに、地域の皆さまのご理解を賜りながら、持続可能な社会の実現に貢献して参ります。

※1 ドイツの再生可能エネルギー会社 RWE Renewables の日本法人
昨年10月に E.ON SE の再エネ部門を RWE Renewables に移管

※2 九州電力グループで再生可能エネルギーを営む会社

※3 海洋再生可能エネルギー発電設備の整備に係る海域の利用の促進に関する法律
同法に基づき、洋上風力発電事業の促進区域を指定、事業者は公募により選定



「秋田県由利本荘市沖（北側・南側）における協議会」にて示された促進区域（案）に準ずる地域

【会社概要】

RWE Renewables Japan 合同会社

RWE

世界有数の再生可能エネルギー企業である RWE Renewables の日本法人です。RWE Renewables を傘下に擁する RWE グループにとって、アジアで最も新しい子会社となります。

E.ON との統合後、RWE Renewables の陸上および洋上風力発電所、太陽光発電プラント、バッテリー貯蔵施設の総容量は 9 ギガワット以上となっています。

大規模な洋上ウィンドファームの開発、建設、運営を強みに、長年にわたりノウハウを蓄積してまいりました。

RWE Renewables の洋上風力設置容量は合計 2.5 ギガワットに達し、世界第 2 位となっております。

九電みらいエナジー株式会社



持続可能な社会の実現と輝くみらいの創造に向けて、九州電力グループ内の再エネに関する技術やノウハウ、そして人材などの経営資源を統合し、主要な再エネ 5 電源（風力、地熱、バイオマス、水力、太陽光）の開発を進めております。

現在、福岡県北九州市響灘地区において、改正港湾法施行後初の公募案件となる洋上風力発電事業の事業化にも取り組んでおります。



【参考】 RWE Renewables の Arkona 洋上風力発電所（ドイツ）

お問い合わせ先

【RWE Renewables Japan 合同会社】

日本代表兼社長 加藤伸一

Email : shinichi.kato@rwe.com TEL : 03-6230-9374

URL : <https://jp.rwe.com/>

【九電みらいエナジー株式会社】

事業企画本部 近藤秀明、足立大輔

Email : daisuke.adachi@q-mirai.co.jp TEL : 092-980-5597

URL : <https://www.q-mirai.co.jp/>